

CentreCOM® AR260Sリリースノート

この度は、CentreCOM AR260S をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
このリリースノートは、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ソフトウェアバージョン 1.1.47a.410

2 本バージョンで仕様変更された機能

ソフトウェアバージョン 1.1.38a.410 から 1.1.47a.410 へのバージョンアップにおいて、以下の仕様変更が行われました。

- 2.1 PPPoE のMSS クランプにおいて、「MSS の値」に設定可能な範囲を 40-120Byte から 40-200Byte に拡張しました。
- 2.2 INVALID-SPI イベント発生時に送信される INITIAL-CONTACT メッセージを本製品が認識できるように仕様変更しました。
- 2.3 ISAKMP パケットにパディングが含まれていた場合にログを表示していましたが、表示しないように変更しました。

3 本バージョンで修正された項目

ソフトウェアバージョン 1.1.38a.410 から 1.1.47a.410 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 3.1 管理者パスワード、およびユーザーパスワードに、スペースを含む文字列を設定でき、設定した場合は次回ログインができませんでしたが、スペースを含む文字列を設定できないように修正しました。
- 3.2 「WAN 設定」画面において、「接続モード」で「固定IP」を選択し「適用」ボタンをクリックすると、以後「接続モード」で「DHCP」が選択できませんでしたが、これを修正しました。
- 3.3 本製品の DHCP サーバーから IP アドレスのリースを受けたクライアントによる、IP アドレスの解放（リリース）が本製品の「クライアント一覧」表示にただちに反映されませんでした。これを修正しました。
- 3.4 PPPoE による接続環境のもとで、SNTP クライアントを使用すると、PPPoE 接続の確立直後に、SNTP サーバーとの時間の同期が行われませんでした。同期が行われるように修正しました。

- 3.5 スタティックルーティング設定において、最大登録数（15）以上の登録ができていましたが、最大登録数以上の登録ができないように修正しました。

4 本バージョンでの制限事項

ソフトウェアバージョン 1.1.47a.410 には、以下の制限事項があります。

4.1 DHCP クライアント / サーバーについて

- 「固定 DHCP クライアント設定」の「固定 DHCP アドレス」に不適切な IP アドレス（LAN 側のネットワーク以外の IP アドレス、ネットワークアドレス、ブロードキャストアドレス）の入力が可能ですが、これらのアドレスを入力しないでください。

 「リファレンスマニュアル」 / 「2.4.5 固定 DHCP クライアント設定」